**創立70周年記念講演会**

**「グリーンイノベーション基金事業の概要について」　　　　田中　真悟氏**



【講師プロフィール】

経済産業省 産業技術環境局 環境政策課
カーボンニュートラルプロジェクト推進室
産業技術総括調査官 (2022.9月現在）

（国研）産業技術総合研究所にて電池技術を中心とした材料科学の研究活動に従事。

現在は、経済産業省にてグリーンイノベーション基金を所掌する室にて、プロジェクトの組成やモニタリングに関するワーキンググループなどを担当。「2050年カーボンニュートラルの実現」への取り組みをはじめ、エネルギー・環境領域に全般に関する研究開発とその成果の社会実装の実現について興味を深めているところ。

【経歴】

1970.5　広島県生まれ

1998.9　大阪府立大学大学院理学系研究科物質科学専攻博士後期課程終了　博士（理学）

1998.10　工業技術院大阪工業技術研究所　入所　通商産業技官

2001.4　独法化に伴い（独）産業技術総合研究所生活環境系特別研究体　研究員
　　　　その後組織改変に伴い、同所ユビキタスエネルギー研究部門、電池技術研究部門
　　　　の主任研究員、研究グループ長を経て現在に至る。
現在　　兼務先　同所ゼロエミッション国際共同研究センター及び電池技術研究部門
　　　　一般社団法人　日本物理学会 領域代表（領域10）

【講演概要（仮）】

グリーンイノベーション（GI）基金事業では、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、２兆円の基金が造成され、野心的な目標にコミットする企業に対して、最長10年間の研究開発・実証から社会実装まで継続して支援していくことが掲げられています。そのため、プロジェクトを組成する段階、プロジェクトを推進していく段階において常にCO2削減効果や社会実装に伴う経済波及効果をモニタリングしながら運営しているところです。本講演では、GI基金事業の概要をご説明し、既にPJ組成済みの事業を例にして、具体的な取り組み状況をご紹介したいと思います。